

4 真珠養殖業の生産状況

- 平成5年以降減少傾向で推移し、平成20年のリーマンショック等の影響を受けてさらに低迷。
- その後の生産量は20トン程度で横ばいであるが、生産額は持ち直し、基本方針で掲げた令和9年の生産額目標200億円に向けて推移。
- 令和4年度はこれまでの稚貝の大量へい死の影響も残り、生産量は横ばいで推移したが、需要増加・供給減少の傾向が強まり、単価が上昇。生産額は前年と比べて増加している。

